



平成 28 年 8 月 1 日

各位

会社名 カネヨウ株式会社
代表者名 代表取締役社長 川島 正博
(コード番号 3209 東証第二部)
問合せ先 取締役 中村 陽介
(TEL. 06-6243-6500)

当社株式時価総額に関するお知らせ

当社株式につきまして、平成 28 年 7 月の月間平均時価総額及び月末時価総額が 10 億円未満となりましたので、今後の見通し等につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、平成 28 年 7 月の月間平均時価総額及び月末時価総額が 10 億円未満となりました。東京証券取引所の有価証券上場規程第 601 条第 1 項第 4 号 a 本文では、9 ヶ月（事業の現状、今後の展開、事業計画の改善その他東京証券取引所が必要と認める事項を記載した書面を 3 ヶ月以内に東京証券取引所に提出しない場合にあつては、3 ヶ月）以内に、毎月の月間平均時価総額及び月末時価総額が 10 億円以上にならないときは、上場廃止になる旨、規定されております。

(ご参考)

(1)当社株式の平成 28 年 7 月の月間平均時価総額	823,576,478 円
(2)当社株式の平成 28 年 7 月 29 日現在の時価総額	843,972,480 円
(平成 28 年 7 月 29 日終値 60 円×平成 28 年 7 月 29 日上場株式数 14,066,208 株)	

2. 今後の見通しについて

当社は、2010 年 3 月期以降、連続して経常利益、当期利益を計上してきていますが、繰越欠損金を解消し、配当を復活出来る状態には至っていないこともあり、株価が低迷しております。

当社の当第 1 四半期の業績におきましては、前年同期比で売上高は減少しているものの、損益面につきましては改善する見込みです。これは、平成 29 年 3 月期を最終年度とする中期経営計画（3 ヶ年）において推進しております「量より質への転換」「利益率の向上」の成果が業績改善につながったものと考えております。

当期の業績見込みにつきましては、当期計画の実現に向け、全社一丸となって取り組んでおります。今後も引き続き「量より質への転換」「利益率の向上」に注力することにより、企業価値の向上を図るよう努めてまいります。

また、今後 3 ヶ月以内に東京証券取引所へ「事業の現状、今後の展開、事業計画の改善その他東京証券取引所が必要と認める事項を記載した書面」を提出し、開示する予定であります。

株主の皆様をはじめ、関係者の皆様には大変ご心配をおかけしておりますが、引き続き格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上